

平成28年度予算見積調書

課室名：環境政策課

担当名：企画・環境影響評価担当

内線：3041

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	環境影響評価制度運営事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	環境影響評価制度運営費	
事業期間	昭和56年度～	根拠法令	埼玉県環境影響評価条例、埼玉県戦略的環境影響評価実施要綱、環境影響評価法、埼玉県環境基本条例	戦略項目					
				分野施策		040104 生物多様性保全の推進			
1 事業概要			5 事業説明						
(1)環境影響評価制度運営事業 10,647千円 大規模事業等が及ぼす環境影響を把握し、環境影響を回避・低減するための環境保全措置等を講じること、開発事業者等に求める。			(1)事業内容						
(2)戦略的環境アセスメント制度推進事業 1,344千円 環境影響を及ぼすおそれのある県の計画等の案を作成する段階において、環境配慮のあり方を検討する。			ア 環境影響評価制度の適切な運営 10,647千円 ・環境影響評価条例の施行、環境影響評価技術審議会の運営、関東甲信越ブロック会議参加、環境アセスメント学会参加						
			イ 戦略的環境アセスメント制度の推進 1,344千円 ・戦略的環境影響評価実施要綱の施行、環境影響評価技術審議会の運営						
			(2)事業計画						
			ア 環境影響評価制度の適切な運営 環境影響評価技術審議会開催 全体会 4回 小委員会 10回						
			イ 戦略的環境アセスメント制度の推進 環境影響評価技術審議会開催 全体会 1回 小委員会 2回						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3)事業効果						
			ア 環境影響の回避・低減 開発事業等が環境に及ぼす影響について、いろいろな観点から検討することにより、環境影響を回避・低減するための環境保全措置が講じられる。						
			イ 住民参加の促進 開発事業等による環境への影響を調査、予測、評価し、その結果を公表することにより広く住民等の意見が求められ、住民参加を促進する。						
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分)企画費(細目)環境保全対策費 (細目)環境保全対策費 (積算内容)地域の実情に応じた環境保全対策			ウ よりよい事業計画づくり 戦略的環境影響評価を実施することにより、社会経済面の効果や環境面の影響など幅広く事業計画の内容が検討でき、よりよい事業計画とすることができる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 平成28年度人件費 9,500千円×3人=28,500千円 平成27年度人件費 9,500千円×3人=28,500千円									
			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
予算額									
決定額	11,991							11,991	5,197
前年額	6,794							6,794	